



7月11日、12日に祇園祭が行われ、丹波山村文化財保存会による「ささら獅子舞」が披露されました。村内外から集まった多くの人が見物する中、五穀豊穡、家内安全を祈る舞が奉納されました。

広報

たばやま

2026

8

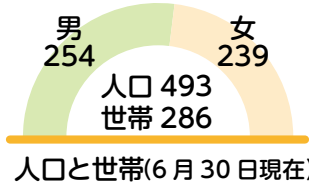
No.195

トピックス

- 地域未来交付金事業 住民説明会開催
- 嶋崎修教育長が着任
- 新人国家公務員が丹波山村で研修
- がん患者アピアランスケア助成事業

編集と発行

丹波山村：山梨県北都留郡丹波山村 2450
TEL / 0428-88-0211 FAX / 0428-88-0207
E-mail / info@vill.tabayama.yamanashi.jp
協力：株式会社西の風新聞社



村長室から

7月の「社会を明るくする運動」強調月間に合わせ、上野原地区推進委員会から会長らの訪問を受けました。あまり知られていないかもしれませんが、私も令和2年から保護司を務めています。

年や、刑務所から仮釈放された人たちと定期的に面談をして報告書にまとめたり、社会復帰に向けた生活環境の調整などをしていきます。「社会を明るくする運動」も犯罪や非行を未然に防ぐこと

を目的とした啓発活動の一つです。全国で約4万6000人が保護司として活動していますが、保護司の高齢化、なり手不足が深刻です。丹波山村が所属する上野原地区でも、新たな保護司の確保が課題になっています。

社会を明るくする運動強調月間によせて



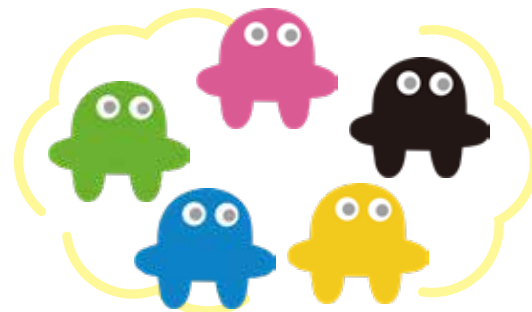
上野原地区推進委員会の会長（写真右）、事務局長（同左）と7月1日

保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間のボランティアで、法務大臣からの委嘱を受けて無償で活動します。保護観察処分を受けた少年や、刑務所から仮釈放された人たちと定期的に面談をして報告書にまとめたり、社会復帰に向けた生活環境の調整などをしていきます。「社会を明るくする運動」も犯罪や非行を未然に防ぐこと

今月の・タバスキー

タバスキーの画像を使いたいときは？

誕生からもうすぐ30年。みんなから愛される丹波山村のマスコットキャラクター・タバスキー。そんなタバスキーの「画像を使いたい」というお問い合わせを度々いただきます。「丹波山村マスコットキャラクター使用申請書」に使用の目的や期間、使用方法などを記入いただき、村が許可した場合は、お使いいただくことができます。詳しくは、村ホームページから「丹波山村マスコットキャラクター使用取扱要綱」でご確認ください。



タバスキーは黄色のほかにいろんな色があります

村の子どもたち

丹波小4年生は、総合の学習で「丹波山村の魅力」を集めるアンケートを行っていきま

す。丹波山村の魅力を
知り、村を好きになっ
てもらおうと、村の住
民や観光客などから意
見を募り、かるたにま
とめます。



アンケートを行っている丹波小4年生

「丹波山村の魅力」をかるたに 丹波小4年生がアンケート



子ども政策アドバイザーの大野さん（左）と丹波山村での学校生活について振り返る丹波中卒業生＝6月13日、山梨県立やまなし地域づくり交流センター

丹波山村の教育とは？ 卒業生5人がパネルディスカッション

令和4年度に丹波中学校を卒業した芦澤堅登さん、保坂季徳さん、鶴田佳宏さん、袋瀬将史さん、小川光希さんの5人が、丹波山村が6月13日に開催した山村留学説明会で、村での学校生活について振り返りました。初めは芦澤さん1人だけだっ

たクラスに、山村留学制度で新たな仲間が次々加わり、にぎやかになっていった学校生活。5人のコメントを抜粋して紹介します。

◎思い出に残っていることは？
―清流祭。東京の学校では人が多くて前に出ることはなかった。初めてセリフを覚えて劇をしたが、前日は緊張で胃が痛かった。あとは部活終わりに学校の前の店でみんなでラーメンを食べたりした。（保坂）

◎村にきた時はどうだった？
―小2の終わりに東京から移住した。当時は堅登君と2人だけ。のびのびできて、1カ月くらいで新しい環境に慣れた。（小川）

―最初は1人でつまらなかった。1人だと休み時間も本を読むくらいしかやることがない。休み時間とか休日に友達と一緒に何かをできるのが楽しかった。（芦澤）

―地域の人にインタビューをするとき、みんな嫌な顔をせずに協力してくれて、外（宇都宮）から来た自分にこんなにくれしてくるんだと思って、村のことが大好きになった。（袋瀬）

◎村での経験が今にどうつながっているか？
―将来は教育に関わりたい。自分が教育を受け

けた場所は特殊な環境だったが、そのいいところを抽出して、日本全国いろんなところに届けたい。あとは「丹課」（総合の学習の時間）で発表したりして、一つひとつのプロジェ

クトを完成させる力がついたと思う。（小川）
―最初は緊張もしたが、パワーポイントを使って資料を作ったり、いろんな人の前で発表したりして、それは今にもつながっている。（芦澤）

―夢は医師になること。都会の人が考える田舎の地域医療と、実際に住んでみるのとは全く違うと思うので、良い視点が得られた。地域医療を支える医師になりたい。丹波山村の学校は、調べることと発表することが多く、その機会はとても大切。（鶴田）

―丹課の発表をきっかけに地方創生に興味を持って大学に入った。もともと引つ込み思案だったが、丹波山村で自信がついた。将来丹波山村に何かしら関わりたいし、まだ目の目を見ていない小さな村にも関われるようにしたい。

地域活性化起業人



木下喜人村長を囲み、記念撮影する参加者

「起業人」が交流

丹波山村の地方創生に関わる「起業人」を集めた第1回交流会を7月10日に交流促進センターで開きました。



「起業人」から見た丹波山村について考えたワークショップ

地域活性化起業人やふるさと大使など、9社から12人が集まり、それぞれが丹波山村で取り組んでいる活動について紹介したほか、「丹波山らしさ」について考えるワークショップを行いました。

7月1日付で副業型地域活性化起業人に丹澤悟氏（カルチュアコンビンエンスクラブ株式会社所属）が着任しました。関係人口の創出やイベントの企画・運営などに取り組んでいただきます。



副業型起業人に丹澤氏

お誕生 おめでとうございます



酒井飛旺さん

令和8年6月12日生まれ
（父：隆幸さん 母：麻末さん）

ご長寿おめでとうございます



岡部英美子さん（押垣外）が5月3日に、酒井マキノさん（＝写真中央、鴨沢）が6月26日にそれぞれ90歳のお誕生日を迎えられ、お祝いを贈りました。いつまでもお元気で。



大人の地域留學生に加わった大石明日香さん、岸本彩愛さん、太田垣朱希さん（左から）

大人の地域留學生に加わった大石明日香さん、岸本彩愛さん、太田垣朱希さん（左から）

大人の地域留学

新たに3人が活動開始

3カ月から1年の期間で活動する就労型お試し移住制度「大人の地域留学」【丹波山村

編】に、7月から新たに3人が加わりました。研修を終え、9月までの3カ月間、村内で活動します。

また、6月24日には、6月まで活動した地域留學生4人による活動報告会を開きました。

お知らせ Information

子宮頸がん検診を受診しましょう

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんで、性交渉による HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が主な原因です。HPV はごくありふれたウイルスで、多くの女性が一生のうち一度は感染するといわれ、20 ～ 30 代の感染が増えています。ほとんどの場合、感染しても自然に排除されますが、長く続くことにより、一部の人はがんを発症します。初期には自覚症状がないことが多く、検診で早期発見することが大切です。

20 歳以上の女性で、前年度に受診していない方は、医療機関で子宮頸がん検診を受診できます。希望する方には受診票を発行しますので、住民生活課までご連絡ください。

8月は食品衛生月間です

気温や湿度が高い夏は、食中毒が発生しやすい時期です。食品衛生月間を迎えるこの機会に、食中毒予防のポイントを確認しましょう。こまめな手洗いが最も効果的です。

【食中毒予防の3原則】
つけない：手洗い、調理器具の洗浄・消毒、食品の保管場所を常に清潔に保つ
ふやさない：調理後はできるだけ早く食べ、残った食品は早めに冷蔵庫へ
やっつける：中心部までしっかり加熱

がん患者アピアランスケア助成事業

丹波山村では、がん患者の生活の質の向上を図るため、がん治療に伴う外見変化へのケアに対する支援を行っています。がん治療による脱毛が原因でウィッグや帽子を購入した方、または、外科的治療等による乳房の変化に対する補整具（乳房用の補正下着、人口乳房・乳頭）を購入した方で、要件を満たす場合は購入費の助成が受けられます。申請期限は、購入した日の翌日から起算して1年以内です。詳しくは、住民生活課までお問い合わせください。

社協ボランティアを募集中

社会福祉協議会では、配食サービスや、行政や各種団体などから依頼された活動にボランティアとして参加していただける方を募集しています。詳細は、社会福祉協議会へお問い合わせください。

【問い合わせ先】 社会福祉協議会
TEL：0428-88-0480

9月11日に女性行政書士による女性のための無料相談会

山梨県行政書士会では、9月11日（金）午前 10 時から午後 4 時まで、リッチダイヤモンド総合市民会館で女性のための無料相談会を開きます。相談員は

全員女性の行政書士で、①遺言相続・成年後見・契約書作成・農地利用、②法人設立・各種許認可申請・在留許可などさまざまな相談に応じます。②の

相談は、9月4日（金）午後4時30分までにご予約ください。

【問い合わせ先】 山梨県行政書士会事務局
TEL：055-237-2601

食育ひろば

きゅうりと豚肉の中華炒め

夏野菜の代表きゅうりは、カリウムをたくさん含むため、高血圧予防に役立ちます。生で食べることが多いですが、火を通して美味しく食べられます。



材料 2人分

きゅうり：2 本、豚小間切れ肉：100g、卵：2 個、塩・胡椒：少々、サラダ油：大さじ 1/2、酒：大さじ 1、鶏がらスープの素：小さじ 1

作り方

- ① きゅうり 2 本を小さめの乱切りにする。
- ② 豚肉を食べやすい大きさに切る。
- ③ 卵 2 個を溶きほぐし、塩・胡椒を加え、混ぜる。
- ④ 中火で熱したフライパンにサラダ油をひき、③を流し入れ、大きく混ぜる。半熟状になったら、一度皿に取り出す。
- ⑤ フライパンをキッチンペーパーで拭き、②の豚肉と酒を入れて炒める。
- ⑥ 肉に火が通ったら、①のきゅうりを加えて、さっと炒める。
- ⑦ ④の卵をフライパンに戻し、鶏がらスープの素を入れ、全体に味をなじませる。

カルチャークラブ

入退室自由・
村民なら誰でも参加 OK！

【場所】 丹波山村役場 2 階大会議室

【時間】 15:00 ～ 17:00

【内容】 7 日金 囲碁・将棋・健康麻雀

14 日金 読書の会

21 日金 塗り絵・スケッチ

28 日金 手芸・編み物

【問い合わせ先】 教育委員会 0428-88-0211

小学生向け

『お気に入りの布でうちわ作り』

【持ち物】 ◎表布：タテ 20cm ×ヨコ 25cm ◎裏布：タテ 20cm ×ヨコ 25cm ◎パイアステープ：60cm ◎うちわ 1 枚 ◎木工用ボンド

※材料は各自持参してください。

※小学生以下のお子さまが参加される場合は、ぜひ保護者の方もご参加ください。
※手芸、編み物は材料をご持参ください。

8月 カレンダー ゴミ分別収集日程表

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4 鴨沢出張診療所診察日	5	6 心配ごと相談	7 カルチャークラブ	8
	燃えるゴミ	ペットボトル	ビン	カン	燃えるゴミ	
9 鴨沢文学館夏祭り	10	11 山の日	12 タバスキースポーツクラブ	13	14 カルチャークラブ 納涼盆踊り大会	15 納涼盆踊り大会
	燃えるゴミ		燃えるゴミ	雑誌	燃えるゴミ	
16	17	18 行政相談	19	20	21 カルチャークラブ	22
	燃えるゴミ	プラスチック	ミックス紙	ダンボール	燃えるゴミ	
23	24	25	26 タバスキースポーツクラブ	27	28 カルチャークラブ 出張移住相談会	29
	燃えるゴミ	新聞	カン	粗大ゴミ	燃えるゴミ	
30	31	1	2	3	4	5
	燃えるゴミ	村県民税、後期高齢者医療保険料第 2 期納期限				